

平成22年度 大気環境測定結果

公害監視センター

目次

1 大気測定局の現況	1
2 二酸化窒素	3
3 浮遊粒子状物質	8
4 微小粒子状物質	16
5 光化学オキシダント	17
6 二酸化硫黄	19
7 一酸化炭素	21
8 参考資料	
測定データ経年推移	25
環境基準、環境目標値等	31
用語解説	32

1 大気環境測定結果

1-1 大気測定局の現況

川崎市では、一般環境大気測定局（以下「一般局」という。）9局及び自動車排出ガス測定局（以下「自排局」という。）9局の計18局で大気汚染状況の常時監視を行っている。測定地点及び主な測定項目は、表1及び図1に示すとおりである。

表1 測定地点と測定項目

(平成23年3月31日現在)

区分	地図番号	測定項目			二酸化窒素	浮遊粒子状物質	光化学オキシダント	二酸化硫黄	一酸化炭素	微小粒子状物質
		測定局名	場所	所在地						
一般環境大気測定局	1	大師	川崎区役所大師分室	川崎区台町26-7	○	○	○	○		
	2	田島(国設川崎)	田島養護学校	川崎区田島町20-15	◎	◎	◎	◎	◎	◎※
	3	川崎	公害監視センター	川崎区宮本町2-25	○	○	○	○		
	4	幸	幸スポーツセンター	幸区戸手本町1-11-3	○	○	○	○		
	5	中原	中原保健福祉センター	中原区小杉町3-245	○	○	○	○		
	6	高津	川崎市生活文化会館	高津区溝口1-6-10	○	○	○	○		◎
	7	宮前	宮前平小学校	宮前区宮前平3-14-1	○	○	○	○		
	8	多摩	登戸小学校	多摩区登戸1329	○	○	○	○		
	9	麻生	弘法松公園	麻生区百合丘2-10	○	○	○	○		
自動車排出ガス測定局	10	池上	池上新田公園前	川崎区池上町3	○	○			○	◎※
	11	日進町	公団川崎日進市街地住宅地	川崎区日進町23-1	○	○			○	
	12	市役所前	市役所前	川崎区宮本町1	○	○			○	
	13	遠藤町	御幸小学校	幸区遠藤町1	○	○			○	
	14	中原平和公園	中原平和公園	中原区木月住吉町33-1	○	○				
	15	二子	高津区役所道路公園センター	高津区溝口5-15-7	○	○				○
	16	宮前平駅前	水道局管理地	宮前区土橋2-1-1	○	○				
	17	本村橋	本村橋	多摩区宿河原2-59-2	○	○				
	18	柿生	麻生消防署柿生出張所	麻生区片平2-30-7	○	○				

◎の測定機は、環境省が設置し、本市が管理しており、測定データは環境省に帰属する。

※ 標準測定法と等価性を有していない測定機により測定しており、環境基準の評価対象外である。

大気常時監視測定網

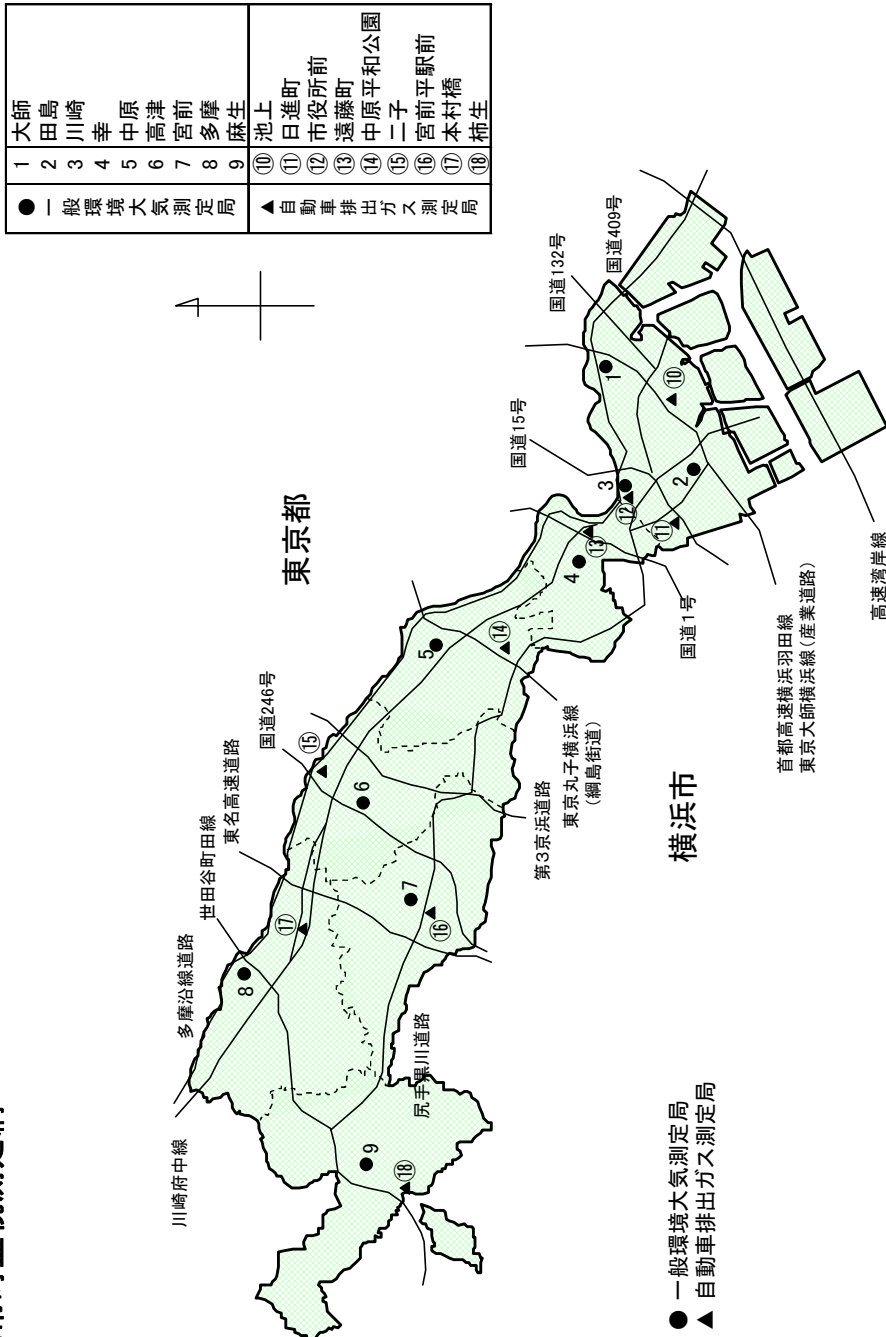


図 1 一般環境大気測定局及び自動車排出ガス測定局設置地点

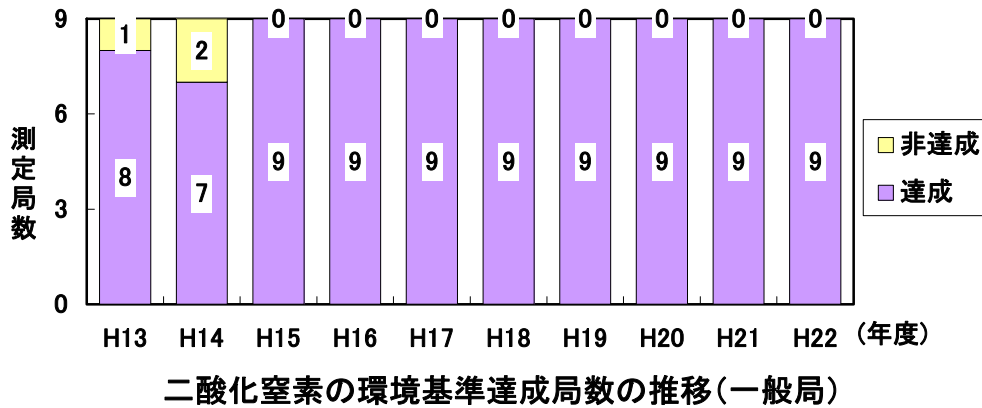
1-2 二酸化窒素 (NO₂)

(1) 環境基準の達成状況

一般局・自排局の計 15 局で達成した（自排局の池上、遠藤町、二子の 3 局が非達成）。

【一般局】

図 2 及び表 2 に示すとおり、平成 15 年以降は 9 局全局で環境基準を達成している。

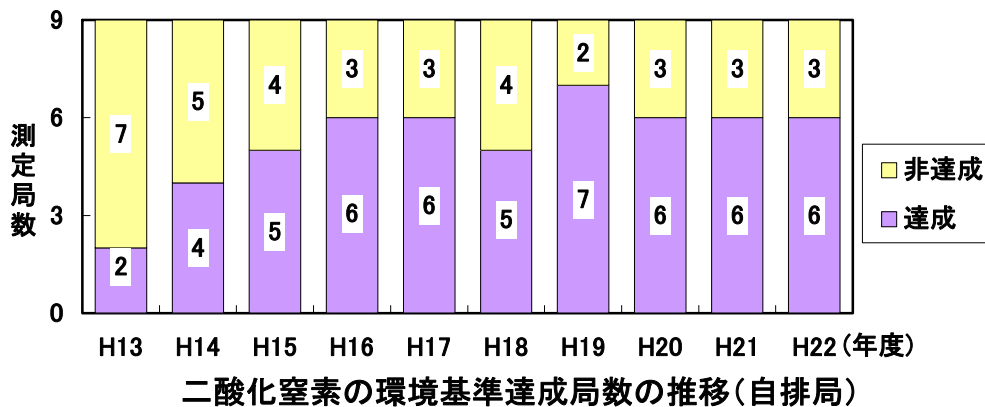


<図 2>

【自排局】

図 3 及び表 2 に示すとおり、自排局では日進町、市役所前、中原平和公園、宮前平駅前、本村橋及び柿生の 6 局で環境基準を達成した。

環境基準の達成局数は、図 3 に示すとおり、平成 14 年度までは達成局割合が 5 割を下回っていたが、15 年度以降は 5 割以上の測定局で環境基準を達成している。



<図 3>

表2 二酸化窒素(NO2)の測定結果と評価

測定局	環境基準評価		有効測定日数	環境基準値に適合した日数とその割合		環境基準値に適合しなかった日数とその割合		環境目標値に適合した日数とその割合(注3)		年平均値	
	日平均値の年間98%値(注1)	評価(注2)		日	%	日	%	日	%		
	ppm	○×	日	%	日	%	日	%	ppm		
一般環境 大気測定局	大師	0.045	○	341	341	100	0	0	123	36.1	0.025
	田島	0.048	○	361	361	100	0	0	118	32.7	0.026
	川崎	0.044	○	308	308	100	0	0	121	39.3	0.024
	幸	0.046	○	348	348	100	0	0	164	47.1	0.022
	中原	0.043	○	342	342	100	0	0	180	52.6	0.021
	高津	0.042	○	362	362	100	0	0	181	50.0	0.021
	宮前	0.039	○	356	356	100	0	0	197	55.3	0.020
	多摩	0.037	○	358	358	100	0	0	244	68.2	0.018
	麻生	0.032	○	361	361	100	0	0	284	78.7	0.015
自動車 排出ガス 測定局	池上	0.068	×	359	323	90.0	36	10.0	22	6.1	0.043
	日進町	0.050	○	359	359	100	0	0	74	20.6	0.029
	市役所前	0.053	○	328	327	99.7	1	0.3	53	16.2	0.031
	遠藤町	0.062	×	352	343	97.4	9	2.6	22	6.3	0.039
	中原平和公園	0.047	○	360	360	100	0	0	146	40.6	0.024
	二子	0.064	×	363	345	95.0	18	5.0	11	3.0	0.043
	宮前平駅前	0.047	○	359	359	100	0	0	76	21.2	0.028
	本村橋	0.044	○	361	361	100	0	0	87	24.1	0.027
	柿生	0.039	○	343	343	100	0	0	97	28.3	0.024

- (注1) 日平均値の年間98%値: 年間にわたる日平均値について、測定値の低い方から98%に相当する日平均値。
(注2) 環境基準の評価: 日平均値の年間98%値が0.06ppm以下の場合を環境基準の「達成」と評価し、○で表示した。
: 日平均値の年間98%値が0.06ppm超過の場合を環境基準の「非達成」と評価し、×で表示した。
(注3) 環境目標値: 1日平均値が0.02ppm以下(川崎市環境基本条例)

(2) 年平均値と日平均値の98%値の推移

年平均値は、一般局、自排局ともに平成13年度以降、ゆるやかな減少傾向がみられた。

また、日平均値の98%値は横ばい（年平均値の変動幅が前年比±0.005ppm未滿）で推移した。

【一般局】

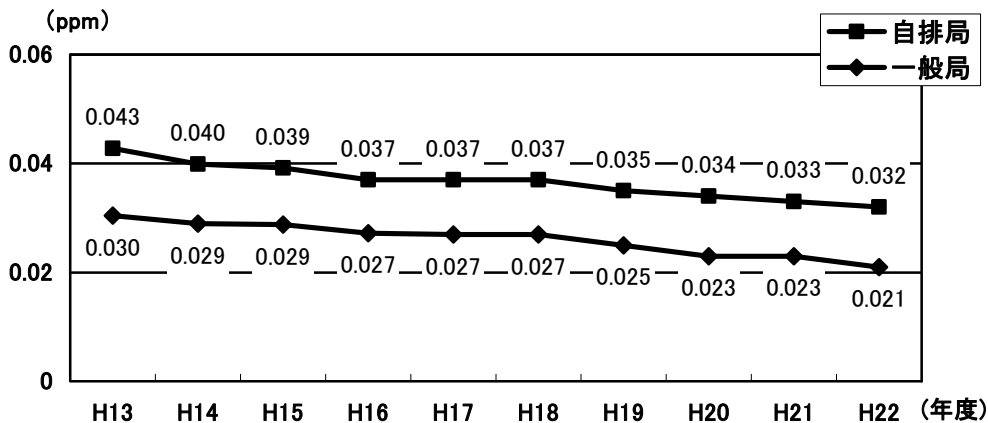
年平均値(9局平均)は、図4に示すとおり、0.021ppmで前年度より0.002ppm減少した。

また、日平均値の98%値は、図5に示すとおり、0.042ppmで前年度より0.002ppm減少した。

【自排局】

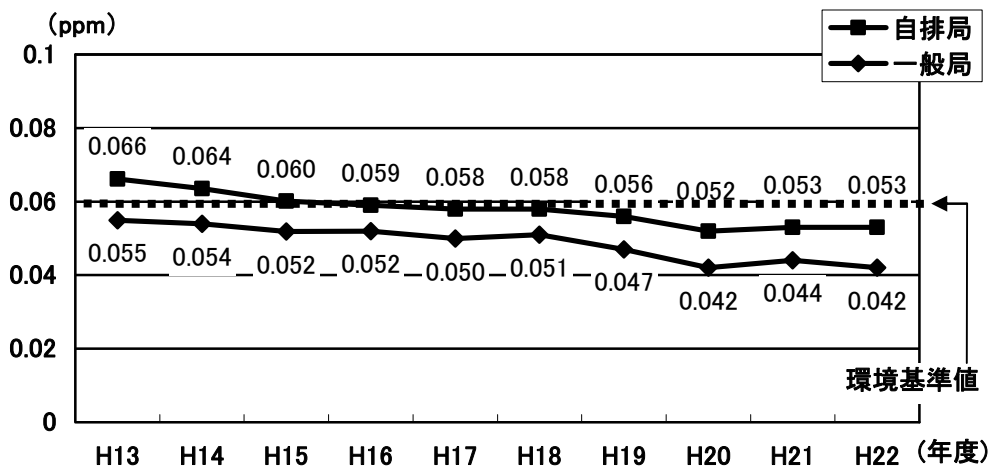
年平均値(9局平均)は、図4に示すとおり、0.032ppmで前年度より0.001ppm減少した。

また、日平均値の98%値は、図5に示すとおり、0.053ppmであり、横ばいで推移した。



二酸化窒素の年平均値の推移

<図4>



二酸化窒素の日平均値の98%値の推移

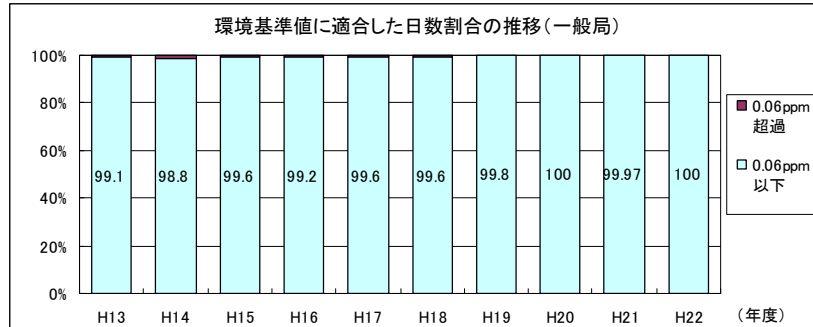
<図5>

(3) 環境基準値に適合した日数と割合

環境基準値（日平均値：0.04ppm～0.06ppmのゾーン内又はそれ以下）に適合した日数と日数割合

【一般局】

日平均値が環境基準値に適合した日数とその割合は、図6のとおり、平成15年度以降99%以上の割合で推移している。平成22年度を局別にみると、図7のとおり、308日～362日（9局平均349日）、100%（9局全局達成）であった。

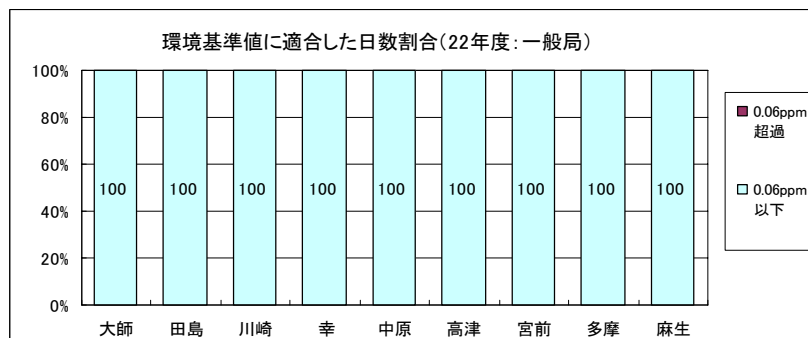


年度	環境基準値(0.06ppm以下)に適合した日数(日)とその割合(%)		環境基準値を超過した日数(日)とその割合(%)	
	日数	割合(%)	日数	割合(%)
H13	3227	99.1	29	0.9
H14	3231	98.8	40	1.2
H15	3192	99.6	14	0.4
H16	3241	99.2	26	0.8
H17	3165	99.6	13	0.4
H18	3263	99.6	12	0.4
H19	3261	99.8	7	0.2
H20	3158	100	0	0
H21	3134	99.97	1	0.03
H22	3137	100	0	0

注) 環境基準値に適合した日数（又は超過した日数）は、各局の有効測定日数のうち環境基準値に適合した日数（又は超過日数）を9局分足し合わせたものである。

環境基準値に適合した日数割合の推移（一般局合計）

<図6>



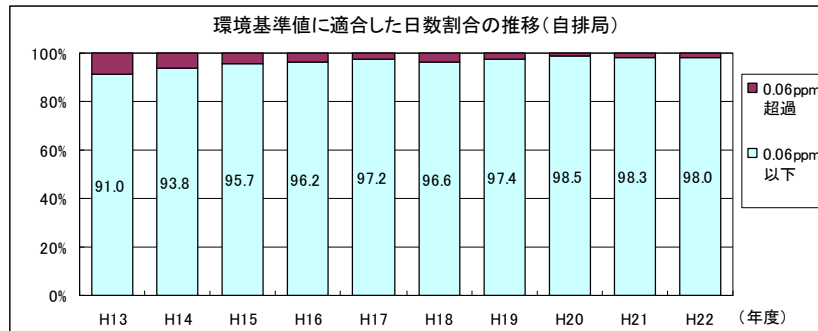
測定局	環境基準値(0.06ppm以下)に適合した日数(日)とその割合(%)		環境基準値を超過した日数(日)とその割合(%)	
	日数	割合(%)	日数	割合(%)
大師	341	100	0	0
田島	361	100	0	0
川崎	308	100	0	0
幸	348	100	0	0
中原	342	100	0	0
高津	362	100	0	0
宮前	356	100	0	0
多摩	358	100	0	0
麻生	361	100	0	0

環境基準値に適合した日数割合（22年度：一般局）

<図7>

【自排局】

日平均値が環境基準値に適合した日数とその割合は、図8のとおり、平成15年度以降95%以上の割合で推移している。平成22年度を局別にみると、図9のとおり、323日～361日（9局平均347日）、90.0%～100%（9局平均98.0%）であった。

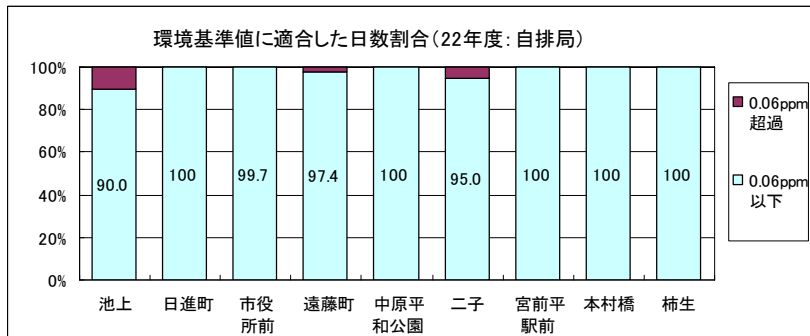


年度	環境基準値(0.06ppm以下)に適合した日数(日)とその割合(%)		環境基準値を超過した日数(日)とその割合(%)	
	日数	割合(%)	日数	割合(%)
H13	2943	91.0	290	9.0
H14	3030	93.8	200	6.2
H15	3080	95.7	138	4.3
H16	3062	96.2	122	3.8
H17	3121	97.2	89	2.8
H18	3144	96.6	112	3.4
H19	3146	97.4	83	2.6
H20	3156	98.5	47	1.5
H21	3036	98.3	53	1.7
H22	3120	98.0	64	2.0

注）環境基準値に適合した日数（又は超過した日数）は、各局の有効測定日数のうち環境基準値に適合した日数（又は超過日数）を9局分足し合わせたものである。

環境基準値に適合した日数割合の推移（自排局合計）

<図8>



測定局	環境基準値(0.06ppm以下)に適合した日数(日)とその割合(%)		環境基準値を超過した日数(日)とその割合(%)	
	日数	割合(%)	日数	割合(%)
池上	323	90.0	36	10.0
日進町	359	100	0	0
市役所前	327	99.7	1	0.3
遠藤町	343	97.4	9	2.6
中原平和公園	360	100	0	0
二子	345	95.0	18	5.0
宮前平駅前	359	100	0	0
本村橋	361	100	0	0
柿生	343	100	0	0

環境基準値に適合した日数割合（22年度：自排局）

<図9>

1-3 浮遊粒子状物質 (SPM)

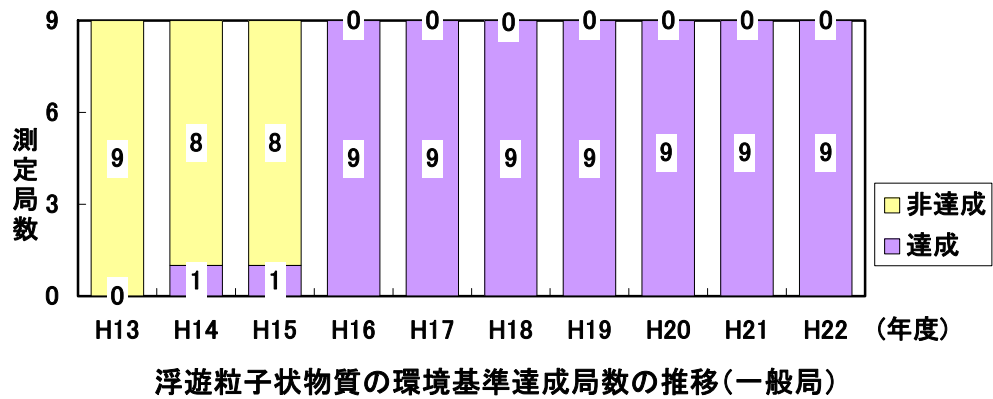
(1) 環境基準の達成状況

<長期的評価>

長期的評価では、一般局・自排局の計 17 局で環境基準を達成した（自排の池上が非達成）。

【一般局】

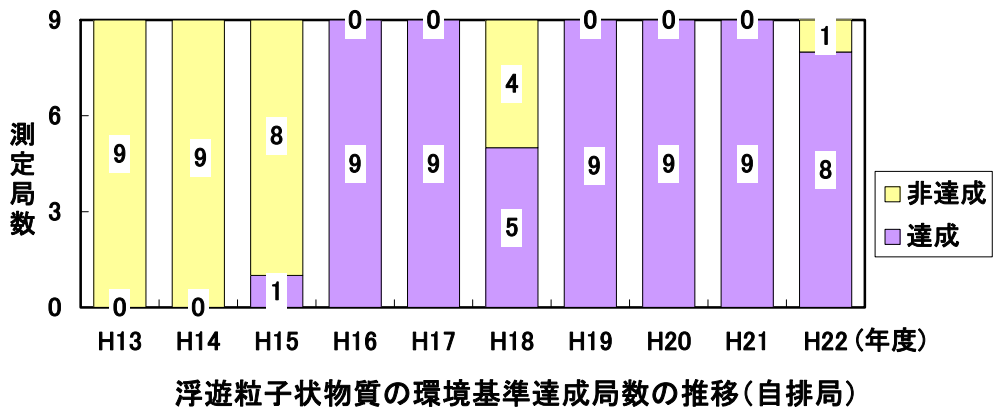
図 10 及び表 3 に示すとおり、9 局全局で環境基準を達成し、平成 16 年度以降継続している。



<図 10>

【自排局】

図 11 及び表 3 に示すとおり、自排局では日進町、市役所前、遠藤町、中原平和公園、二子、宮前平駅前、本村橋、柿生の 8 局で環境基準を達成し、前年度より達成局数が 1 局減少した。



<図 11>

＜短期的評価＞

短期的評価では、一般局・自排局の計 17 局で環境基準を達成した。

【一般局】

表 3 のとおり、9 局全局で環境基準を達成した。

【自排局】

表 3 のとおり、日進町、市役所前、遠藤町、中原平和公園、二子、宮前平駅前、本村橋、柿生の 8 局で環境基準を達成し、前年度より達成局数が 1 局減少した。

表3 浮遊粒子状物質 (SPM) の測定結果と評価

測定局	環境基準評価										有効測定日数	環境基準値に適合した日数とその割合(注4)			環境目標値に適合した日数とその割合(注5)		年平均値
	長期的評価					短期的評価											
	日平均値の2%除外値(注1)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数が2日以上連続の有無とその回数		評価(注2)	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数とその割合		評価(注3)								
		mg/m ³	有無		回	○×	時間	%		日							
	日	日	%	日	%	mg/m ³											
一般環境大気測定局	大 師	0.060	無	0	○	0	0	0	0	○	352	352	100	349	99.1	0.023	
	田 島	0.048	無	0	○	0	0	0	0	○	354	354	100	354	100	0.020	
	川 崎	0.054	無	0	○	0	0	0	0	○	314	314	100	314	100	0.021	
	幸	0.056	無	0	○	0	0	0	0	○	355	355	100	353	99.4	0.024	
	中 原	0.053	無	0	○	0	0	0	0	○	336	336	100	336	100	0.022	
	高 津	0.053	無	0	○	0	0	0	0	○	353	353	100	351	99.4	0.023	
	宮 前	0.049	無	0	○	0	0	0	0	○	356	356	100	356	100	0.018	
	多 摩	0.049	無	0	○	0	0	0	0	○	359	359	100	359	100	0.019	
	麻 生	0.051	無	0	○	0	0	0	0	○	362	362	100	362	100	0.019	
自動車排出ガス測定局	池 上	0.093	有	1	×	8	0.1	4	1.1	×	353	348	98.6	336	95.2	0.031	
	日進町	0.060	無	0	○	0	0	0	0	○	360	360	100	359	99.7	0.022	
	市役所前	0.051	無	0	○	0	0	0	0	○	351	351	100	351	100	0.021	
	遠藤町	0.047	無	0	○	0	0	0	0	○	351	351	100	351	100	0.021	
	中原平和公園	0.057	無	0	○	0	0	0	0	○	356	356	100	355	99.7	0.023	
	二 子	0.058	無	0	○	0	0	0	0	○	358	358	100	356	99.4	0.025	
	宮前平駅前	0.046	無	0	○	0	0	0	0	○	356	356	100	356	100	0.020	
	本村橋	0.054	無	0	○	0	0	0	0	○	360	360	100	360	100	0.022	
	柿 生	0.057	無	0	○	0	0	0	0	○	349	349	100	347	99.4	0.021	

(注1) 日平均値の2%除外値 : 年間にわたる日平均値の測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した日平均値。

(注2) 環境基準の長期的評価: 次の①及び②に適合した場合、「達成」と評価し、○で表示した。

①日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下、②日平均値が0.10mg/m³を超えた日数が2日以上連続しないこと。

(注3) 環境基準の短期的評価: 次の①及び②の両方に適合した場合、「達成」と評価し、○で表示、①または②のどちらかに適合しなかった場合、「非達成」と評価し、×で表示した。

①1時間値が0.20mg/m³以下、②日平均値が0.10mg/m³以下。

(注4) 環境基準に適合した日数: 有効測定日数から、日平均値が0.10mg/m³を超えた日数と1時間値が0.20mg/m³を超えた日数(ただし、日平均値が0.10mg/m³を超えた日と同一日は除く)を引いた日数とした。

(注5) 環境目標値 : 日平均値が0.075mg/m³以下、年平均値が0.0125mg/m³以下(川崎市環境基本条例)。

(2) 年平均値と2%除外値の推移

年平均値は、一般局、自排局ともに長期的にみると、平成13年度から減少傾向がみられる。

年平均値、2%除外値ともに、以前に比べて一般局と自排局の差が小さくなっている。

【一般局】

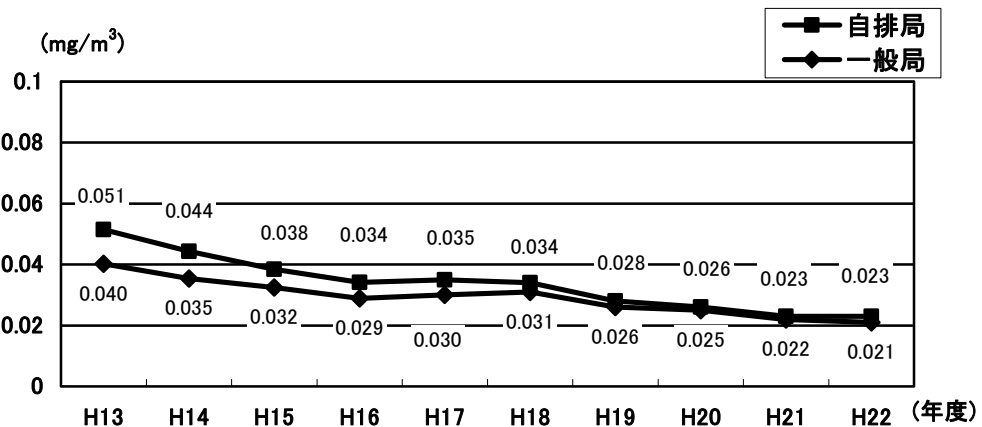
年平均値（9局平均）は、 $0.021\text{mg}/\text{m}^3$ で、前年度より $0.001\text{mg}/\text{m}^3$ 減少した。

2%除外値（9局平均）は、 $0.053\text{mg}/\text{m}^3$ で、前年度より $0.002\text{mg}/\text{m}^3$ 増加した。

【自排局】

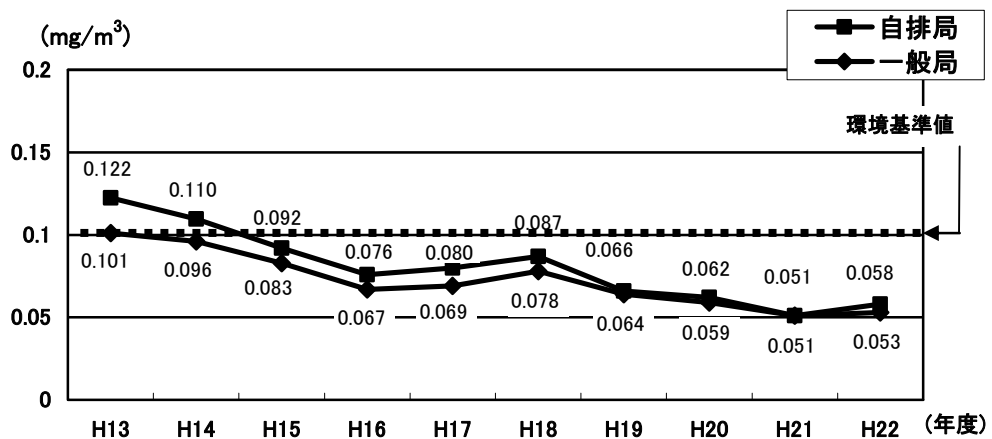
年平均値（9局平均）は、 $0.023\text{mg}/\text{m}^3$ であり、横ばいで推移した。

2%除外値（9局平均）は、 $0.058\text{mg}/\text{m}^3$ で、前年度より $0.007\text{mg}/\text{m}^3$ 増加した。



浮遊粒子状物質の年平均値の推移

<図12>



浮遊粒子状物質の日平均値の2%除外値の推移

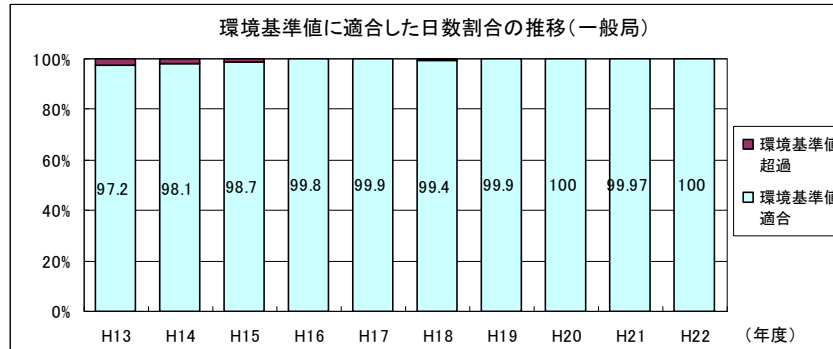
<図13>

(3) 環境基準値、環境目標値に適合した日数と割合

ア 環境基準値（日平均値：0.10 mg/m³以下、かつ、1時間値：0.20 mg/m³以下）に適合した日数と日数割合

【一般局】

環境基準値に適合した日数とその割合は、図14のとおり、3141日（100%）であった。平成22年度を局別にみると、図15のとおり、314日～362日（9局平均349日）、9局全局で100%であった。

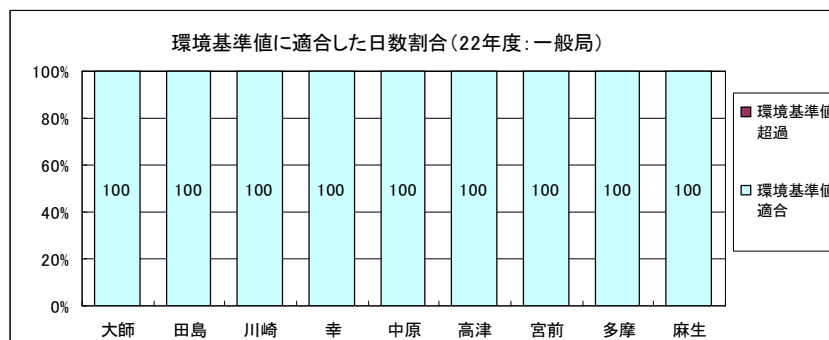


年度	環境基準値に適合した日数(日)とその割合(%)	環境基準値を超過した日数(日)とその割合(%)
H13	3155 97.2	91 2.8
H14	3147 98.1	61 1.9
H15	3145 98.7	43 1.3
H16	3199 99.8	5 0.2
H17	3130 99.9	4 0.1
H18	3183 99.4	20 0.6
H19	3236 99.9	3 0.1
H20	3194 100	0 0
H21	3081 99.97	1 0.03
H22	3141 100	0 0

注) 環境基準値に適合した日数（又は超過した日数）は、各局の有効測定日数のうち環境基準値に適合した日数（又は超過日数）を9局分足し合わせたものである。

環境基準値に適合した日数割合の推移（一般局合計）

<図14>



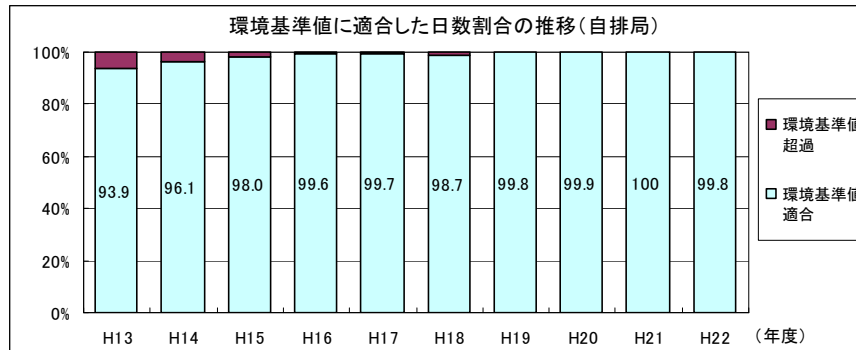
測定局	環境基準値に適合した日数(日)とその割合(%)	環境基準値を超過した日数(日)とその割合(%)
大師	352 100	0 0
田島	354 100	0 0
川崎	314 100	0 0
幸	355 100	0 0
中原	336 100	0 0
高津	353 100	0 0
宮前	356 100	0 0
多摩	359 100	0 0
麻生	362 100	0 0

環境基準値に適合した日数割合（22年度：一般局）

<図15>

【自排局】

環境基準値に適合した日数とその割合は、図 16 のとおり、3189 日（99.8%）で、平成 15 年度以降 98%以上の割合で推移している。平成 22 年度を局別にみると、図 17 のとおり、348 日～360 日（9 局平均 354 日）、98.9%～100%であった。

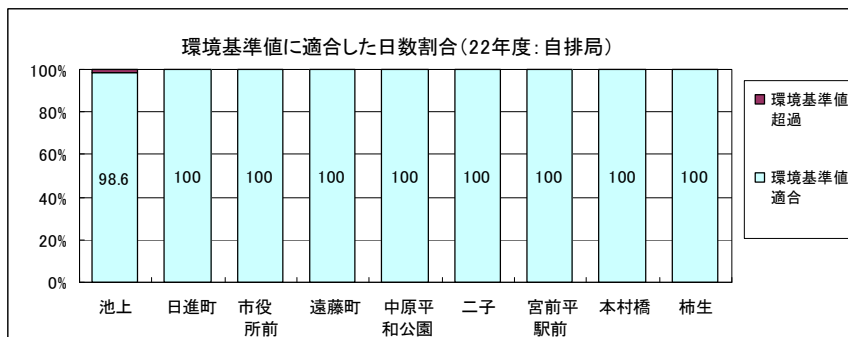


年度	環境基準値に適合した日数(日)とその割合(%)	環境基準値を超過した日数(日)とその割合(%)
H13	3038 93.9	198 6.1
H14	3101 96.1	127 3.9
H15	3183 98.0	65 2.0
H16	3207 99.6	13 0.4
H17	3224 99.7	10 0.3
H18	3181 98.7	41 1.3
H19	3239 99.8	6 0.2
H20	3203 99.9	2 0.1
H21	3153 100	0 0
H22	3189 99.8	5 0.2

注) 環境基準値に適合した日数（又は超過した日数）は、各局の有効測定日数のうち環境基準値に適合した日数（又は超過日数）を 9 局分足し合わせたものである。

環境基準値に適合した日数割合の推移（自排局合計）

<図 16>



測定局	環境基準値に適合した日数(日)とその割合(%)	環境基準値を超過した日数(日)とその割合(%)
池上	348 98.6	5 1.4
日進町	360 100	0 0
市役所前	351 100	0 0
遠藤町	351 100	0 0
中原平和公園	356 100	0 0
二子	358 100	0 0
宮前平駅前	356 100	0 0
本村橋	360 100	0 0
柿生	349 100	0 0

環境基準値に適合した日数割合（22年度：自排局）

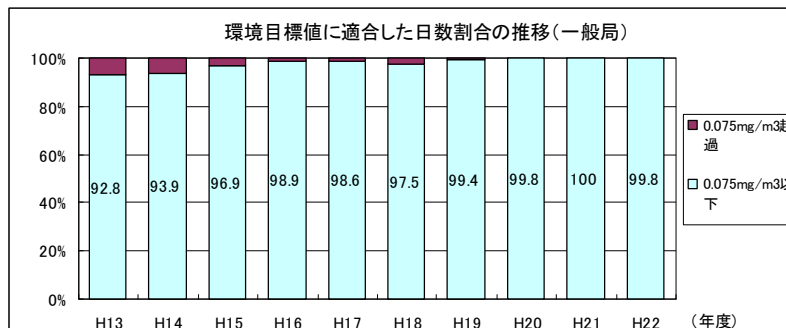
<図 17>

イ 環境目標値（日平均値：0.075 mg/m³以下、かつ、年平均値：0.0125 mg/m³以下）に適合した日数と割合

【一般局】

日平均値が環境目標値に適合した日数とその割合は、図 18 のとおり、平成 15 年度以降 96%以上の割合で推移している。平成 22 年度を局別にみると、図 19 のとおり、314 日～362 日（9 局平均 348 日）、99.1%～100%であった。

年平均値は全局で 0.0125 mg/m³ を超えたため、非達成であった。

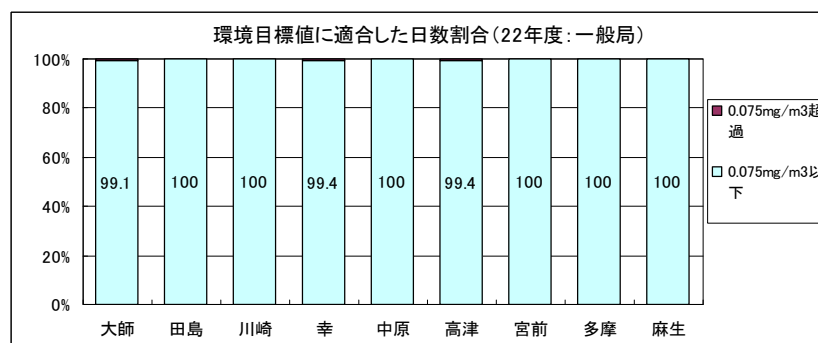


年度	環境目標値(0.075mg/m ³ 以下)に適合した日数(日)とその割合(%)		環境目標値超過した日数(日)とその割合(%)	
	日数	割合(%)	日数	割合(%)
H13	3012	92.8	234	7.2
H14	3012	93.9	196	6.1
H15	3088	96.9	100	3.1
H16	3170	98.9	34	1.1
H17	3089	98.6	45	1.4
H18	3122	97.5	81	2.5
H19	3218	99.4	21	0.6
H20	3188	99.8	6	0.2
H21	3082	100	0	0
H22	3134	99.8	7	0.2

注) 環境目標値に適合した日数（又は超過した日数）は、各局の有効測定日数のうち環境目標値に適合した日数（又は超過日数）を 9 局分足し合わせたものである。

環境目標値（日平均値：0.075 mg/m³以下）に適合した日数割合の推移（一般局合計）

<図 18>



測定局	環境目標値(0.075mg/m ³ 以下)に適合した日数(日)とその割合(%)		環境目標値を超過した日数(日)とその割合(%)	
	日数	割合(%)	日数	割合(%)
大師	349	99.1	3	0.9
田島	354	100	0	0
川崎	314	100	0	0
幸	353	99.4	2	0.6
中原	336	100	0	0
高津	351	99.4	2	0.6
宮前	356	100	0	0
多摩	359	100	0	0
麻生	362	100	0	0

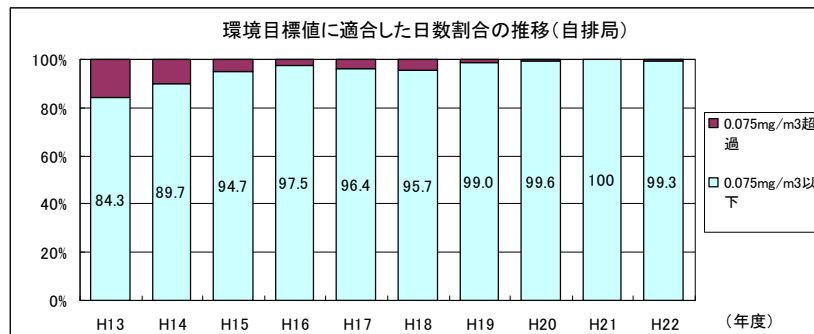
環境目標値（日平均値：0.075 mg/m³以下）に適合した日数割合（22 年度：一般局）

<図 19>

【自排局】

日平均値が環境目標値に適合した日数とその割合は、図 20 のとおり、平成 15 年度以降 94%以上の割合で推移している。平成 22 年度を局別にみると、図 21 のとおり、336 日～360 日（9 局平均 352 日）、95.2%～100%であった。

年平均値は 9 局全局で 0.0125 mg/m³ を超えたため、非達成であった。

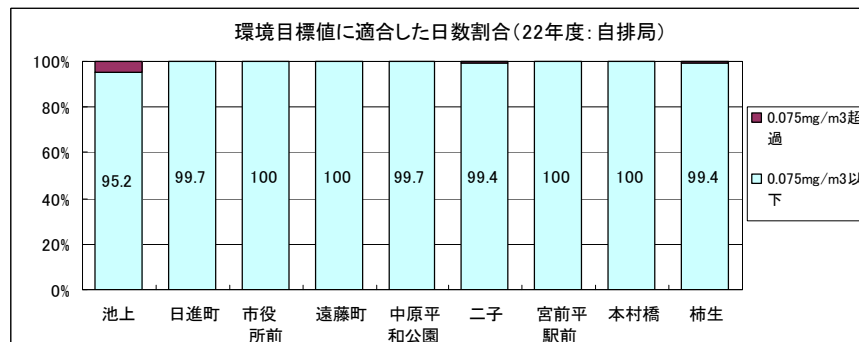


年度	環境目標値(0.075mg/m ³ 以下)に適合した日数(日)とその割合(%)		環境目標値超過した日数(日)とその割合(%)	
	日数	割合(%)	日数	割合(%)
H13	2728	84.3	508	15.7
H14	2897	89.7	331	10.3
H15	3077	94.7	171	5.3
H16	3141	97.5	79	2.5
H17	3117	96.4	117	3.6
H18	3085	95.7	137	4.3
H19	3212	99.0	33	1.0
H20	3193	99.6	12	0.4
H21	3153	100	0	0
H22	3171	99.3	23	0.7

注) 環境目標値に適合した日数（又は超過した日数）は、各局の有効測定日数のうち環境目標値に適合した日数（又は超過日数）を 9 局分足し合わせたものである。

環境目標値（日平均値：0.075 mg/m³以下）に適合した日数割合の推移（自排局合計）

<図 20>



測定局	環境目標値(0.075mg/m ³ 以下)に適合した日数(日)とその割合(%)		環境目標値を超過した日数(日)とその割合(%)	
	日数	割合(%)	日数	割合(%)
池上	336	95.2	17	4.8
日進町	359	99.7	1	0.3
市役所前	351	100	0	0
遠藤町	351	100	0	0
中原平和公園	355	99.7	1	0.3
二子	356	99.4	2	0.6
宮前平駅前	356	100	0	0
本村橋	360	100	0	0
柿生	347	99.4	2	0.6

環境目標値（日平均値：0.075 mg/m³以下）に適合した日数割合（22 年度：自排局）

<図 21>

1-4 微小粒子状物質 (PM2.5)

(1) 環境基準の達成状況

微小粒子状物質は、平成22年度から環境基準の評価をしている。環境基準の評価は、標準測定法と等価性を有すると認められた機種のみで行うため、当該機種を設置している高津一般局及び二子自排局が環境基準の評価対象である。環境基準の達成状況は表4のとおり、全局で非達成であった。

表4 微小粒子状物質 (PM2.5) 測定結果と評価

測定局		環境基準評価			有効測定日数	環境基準値に適合した日数とその割合	
		年平均値	日平均値の98%値 (注1)	評価 (注2)		日	%
一般環境 大気測定局	高津	15.1	36.2	×	355	345	97.2
自動車排出 ガス測定局	二子	18.3	42.7	×	360	345	95.8

(注1) 日平均値の年間98%値 : 年間にわたる日平均値について、測定値の低い方から98%に相当する日平均値。

(注2) 環境基準の長期的評価 : 次の①及び②の両方に適合した場合、「達成」と評価し、○で表示、①または②のどちらかに適合しなかった場合、「非達成」と評価し、×で表示した。

①年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下、②年間にわたる日平均値について、測定値の低いほうから98%に相当するもの(98%値)が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下

(注3) 環境基準に適合した日数 : 有効測定日数から、日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数を引いた日数とした。

※田島一般局及び池上自排局では、国で環境基準を設定するよりも前から標準測定法と等価性を有しない機種により測定を実施している。なお、池上自排局については、平成23年4月に標準測定法と等価性を有すると認められた機種に更新されている。

1-5 光化学オキシダント (Ox)

(1) 環境基準の達成状況

表5のとおり、9局全局が昼間（5時～20時）の1時間値が0.06ppmを超えたため、環境基準は非達成であった。

表5 光化学オキシダント(Ox)の測定結果と評価

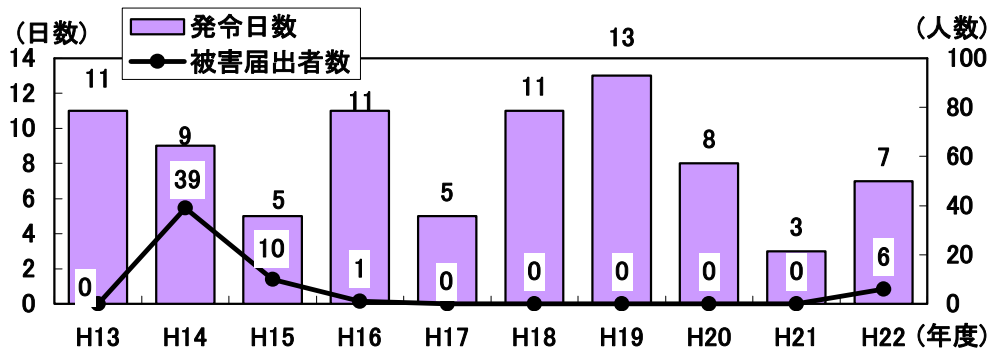
測定局	環境基準評価			昼間の測定時間数	昼間に環境基準値に適合した時間数割合(注2)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数、時間数とその割合				昼間の1時間値の最高値	昼間の年平均値
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数とその割合		評価(注1)			日	%	時間	%		
	時間	%									
大師	192	3.6	×	5356	96.4	3	0.8	9	0.2	0.164	0.025
田島	256	4.8	×	5342	95.2	4	1.1	10	0.2	0.157	0.028
川崎	261	5.5	×	4734	94.5	4	1.2	11	0.2	0.159	0.028
幸	380	7.2	×	5252	92.8	5	1.4	18	0.3	0.171	0.031
中原	359	7.7	×	4687	92.3	4	1.2	14	0.3	0.167	0.030
高津	440	8.2	×	5372	91.8	4	1.1	14	0.3	0.174	0.031
宮前	473	8.8	×	5347	91.2	5	1.4	16	0.3	0.183	0.032
多摩	500	9.3	×	5379	90.7	7	1.9	19	0.4	0.170	0.033
麻生	524	9.9	×	5298	90.1	7	1.9	17	0.3	0.159	0.033

(注1)環境基準の評価:1時間値が全て0.06ppm以下であった場合、「達成」と評価し、○で表示、それ以外の場合は、「非達成」と評価し、×で表示した。

(注2)環境基準値:1時間値が0.06ppm以下であること。

(2) 光化学スモッグ注意報の発令状況

図22に示すとおり、光化学スモッグ注意報は7回発令され、被害届出者数は6人であった。光化学スモッグ注意報発令日の1時間値の最高濃度は表6のとおりである。



光化学スモッグ注意報の発令日数と被害届出者数

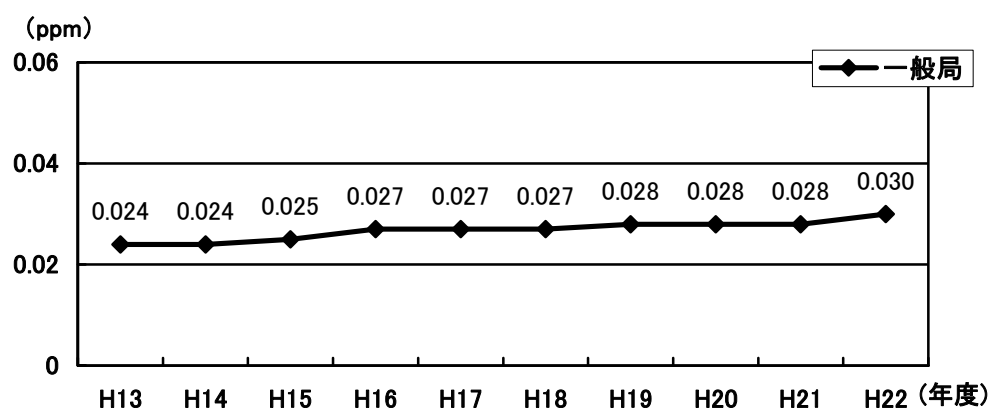
<図 22>

表6 光化学スモッグ注意報の発令状況

発令回数	発令日	時間帯	最高濃度	最高濃度出現局	0.12ppm以上の測定局
1	7月21日	13:20 ~ 18:20	0.183ppm	宮前	8局(川崎、田島、幸、中原、高津、多摩、宮前、麻生)
2	7月22日	13:20 ~ 14:20	0.122ppm	麻生	1局(麻生)
3	7月23日	13:20 ~ 17:20	0.174ppm	高津	9局(川崎、大師、田島、幸、中原、高津、多摩、宮前、麻生)
4	7月24日	12:20 ~ 17:10	0.171ppm	幸	9局(川崎、大師、田島、幸、中原、高津、多摩、宮前、麻生)
5	8月16日	14:20 ~ 17:20	0.167ppm	中原	9局(川崎、大師、田島、幸、中原、高津、多摩、宮前、麻生)
6	8月30日	13:20 ~ 17:20	0.156ppm	麻生	4局(幸、多摩、宮前、麻生)
7	9月21日	15:20 ~ 17:20	0.127ppm	麻生	1局(麻生)

(3) 年平均値の推移

図 23 に示すとおり、昼間（5時～20時）の年平均値は0.030ppmで、0.002ppm増加した。



光化学オキシダントの昼間の年平均値の推移

<図 23>

1-6 二酸化硫黄 (SO₂)

(1) 環境基準の達成状況

環境基準の長期的評価は、表7のとおり、前年度に引き続き9局全局で達成した。
短期的評価は、9局全局で達成した。

表7 二酸化硫黄 (SO₂) 測定結果と評価

測定局	環境基準評価										有効測定日数	環境基準値に適合した日数割合(注3)			年平均値
	長期的評価					短期的評価									
	日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続の有無とその回数		評価(注1)	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		評価(注2)						
		ppm	有無		回	○×	時間	%		日					
大師	0.008	無	0	○	0	0	0	0	○	352	352	100	0.003		
田島	0.006	無	0	○	0	0	0	0	○	360	360	100	0.003		
川崎	0.006	無	0	○	0	0	0	0	○	310	310	100	0.003		
幸	0.006	無	0	○	0	0	0	0	○	361	361	100	0.003		
中原	0.005	無	0	○	0	0	0	0	○	343	343	100	0.002		
高津	0.005	無	0	○	0	0	0	0	○	354	354	100	0.002		
宮前	0.003	無	0	○	0	0	0	0	○	339	339	100	0.001		
多摩	0.002	無	0	○	0	0	0	0	○	350	350	100	0.001		
麻生	0.004	無	0	○	0	0	0	0	○	359	359	100	0.002		

(注1) 環境基準の長期的評価: 次の①及び②の両方を適合した場合「達成」と評価し、○で表示した。

①2%除外値が0.04ppm以下、②日平均値が0.04ppmを超えた日が2日連続しないこと。

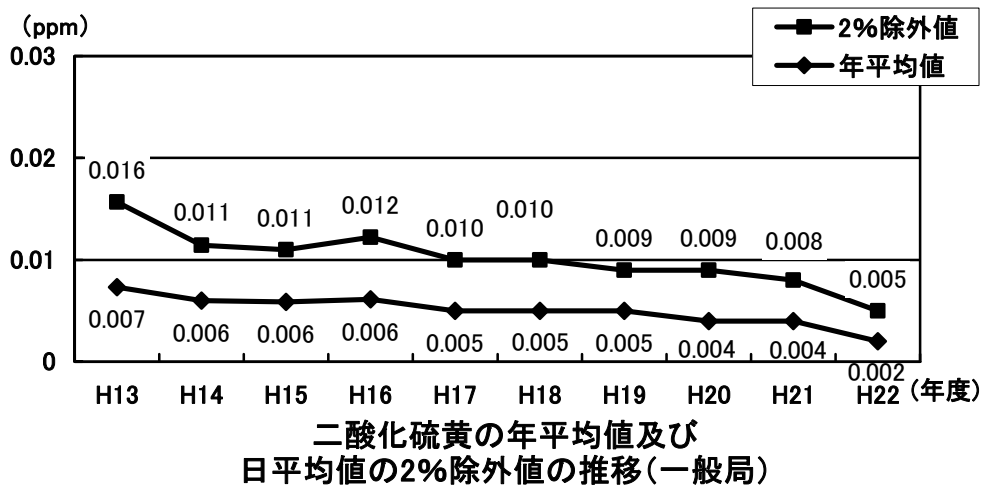
(注2) 環境基準の短期的評価: 次の①及び②の両方を適合した場合「達成」と評価し、○で表示、①または②のどちらかを適合しなかった場合「非達成」と評価し、×で表示した。

①1時間値が0.1ppm以下 ②日平均値がすべての有効日数で0.04ppm以下

(注3) 環境基準に適合した日数: 有効測定日数から、日平均値0.04ppmを越えた日数と1時間値が0.1ppmを超えた日数(ただし、日平均値が0.04ppmを超えた日と同一日は除く)を引いた日数とした。

(2) 年平均値と2%除外値の推移

図 24 のとおり、年平均値は 0.002ppm で、前年度より 0.002ppm 減少した。2%除外値は 0.005ppm で、0.003ppm 減少した。



<図 24>

(3) 高濃度（1時間値 0.1ppm 超過）の出現状況

三宅島が噴火した平成 12 年度以降、1 時間値が 0.1ppm を超える高濃度が発生した年度が多かったが、平成 22 年度は発生しなかった。

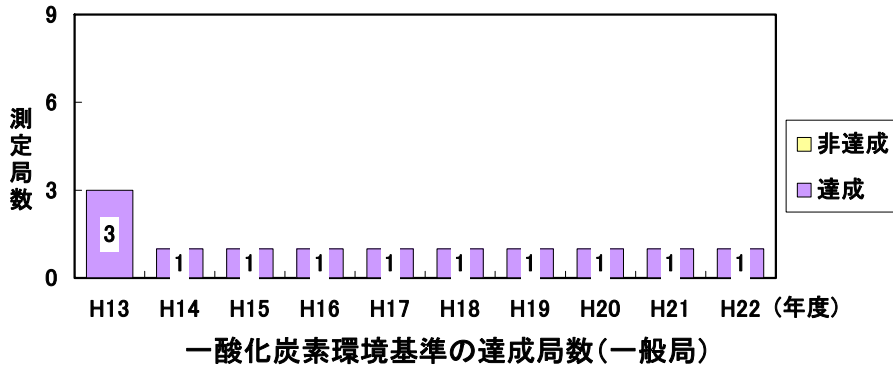
表 8 二酸化硫黄の1時間値が0.1ppmを超えた時間数

		単位: 時間									
年度		H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
一般環境 大気 測定局	大師	4	2	0	2	0	0	0	0	2	0
	田島	7	2	0	2	0	0	0	1	0	0
	川崎	5	2	0	1	0	0	0	0	0	0
	幸(保健福祉センター)	4	2	0	1	—	—	—	—	—	—
	幸	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0
	中原	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高津	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	宮前(鷺沼)	4	0	0	—	—	—	—	—	—	—
	宮前	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0
	多摩	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻生	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	一般局合計		36	8	1	6	1	0	0	1	2

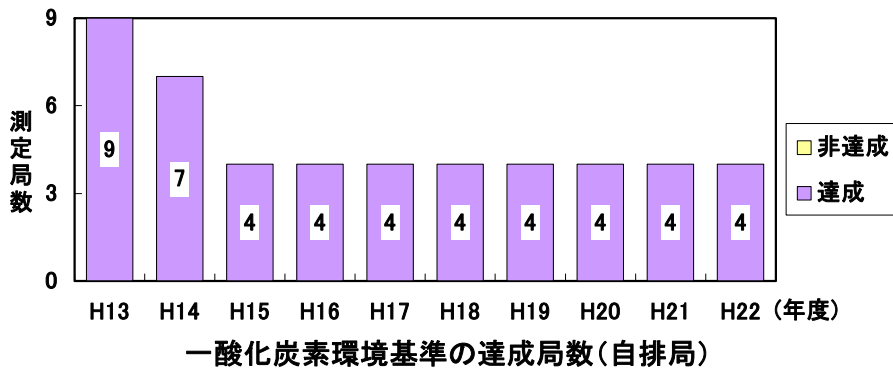
1-7 一酸化炭素 (CO)

(1) 環境基準の達成状況

一般局 1 局及び自排局 4 局の計 5 局で測定しており、環境基準の達成状況は表 9 のとおり、長期的評価、短期的評価ともに環境基準を達成した。



<図 25>



<図 26>

表 9 一酸化炭素(CO)測定結果と評価

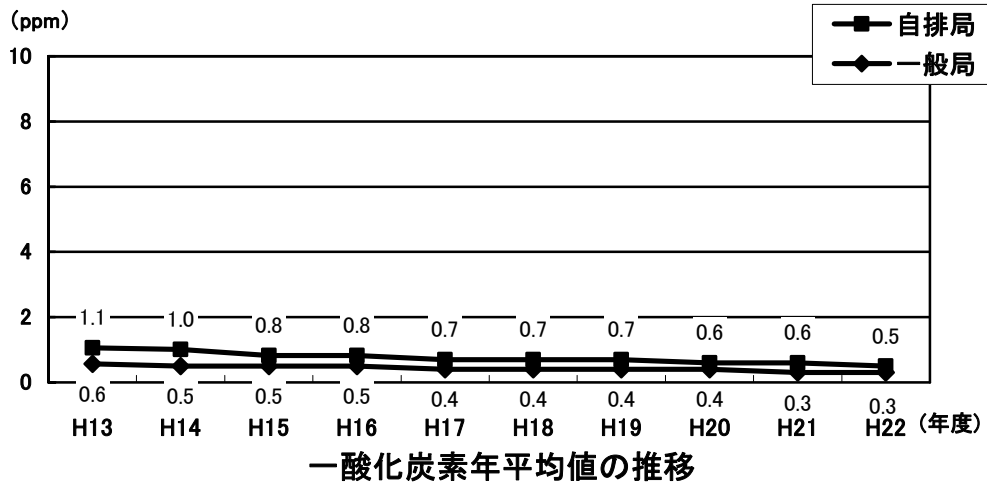
測定局		環境基準評価									有効測定日数	環境基準値に適合した日数割合(注3)	年平均値
		長期的評価					短期的評価						
		日平均値の2%除外値	日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続の有無とその回数		評価(注1)	8時間値が20ppmを超えた回数とその割合		日平均値が10ppmを超えた日数とその割合		評価(注2)			
			有無	回		回	%	日	%				
ppm			○×					○×	日	%	ppm		
一般局	田島	0.6	無	0	○	0	0	0	0	○	364	100	0.3
自排局	池上	1.0	無	0	○	0	0	0	0	○	355	100	0.6
	日進町	0.7	無	0	○	0	0	0	0	○	363	100	0.4
	市役所前	0.8	無	0	○	0	0	0	0	○	354	100	0.5
	遠藤町	1.1	無	0	○	0	0	0	0	○	356	100	0.6

(注1) 環境基準の長期的評価: 次の①及び②に適合した場合、「達成」と評価し、○で表示した。
 ①2%除外値が10ppm以下、②日平均値10ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。
 (注2) 環境基準の短期的評価: 次の①及び②の両方を適合した場合「達成」と評価し、○で表示、
 ①または②のどちらかを適合しなかった場合「非達成」と評価し、×で表示した。
 ①8時間平均値が20ppm以下、②日平均値が10ppm以下
 (注3) 環境基準に適合した日数: 有効測定日数から、日平均値が10ppmを超えた日数と、1時間値の8時間平均値が20ppmを超えた日数(ただし、日平均値が10ppmを超えた日と同一日は除く)を引いた日数とした。

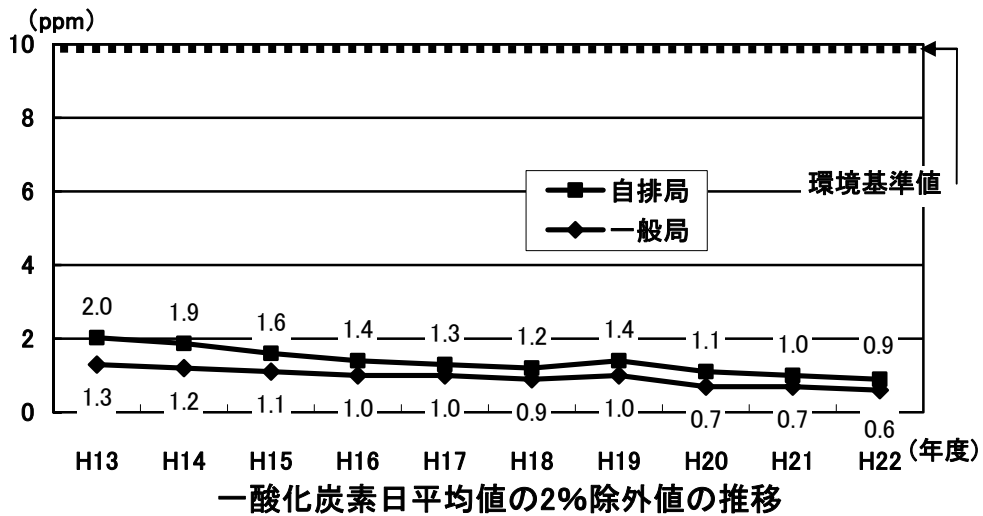
(2) 年平均値の推移

年平均値は図 28 のとおり、長期間にわたり低濃度で推移し、一般局（田島局）は、0.3ppm であり、横ばいで推移した。自排局は 0.5ppm で、0.1 ppm 減少した。

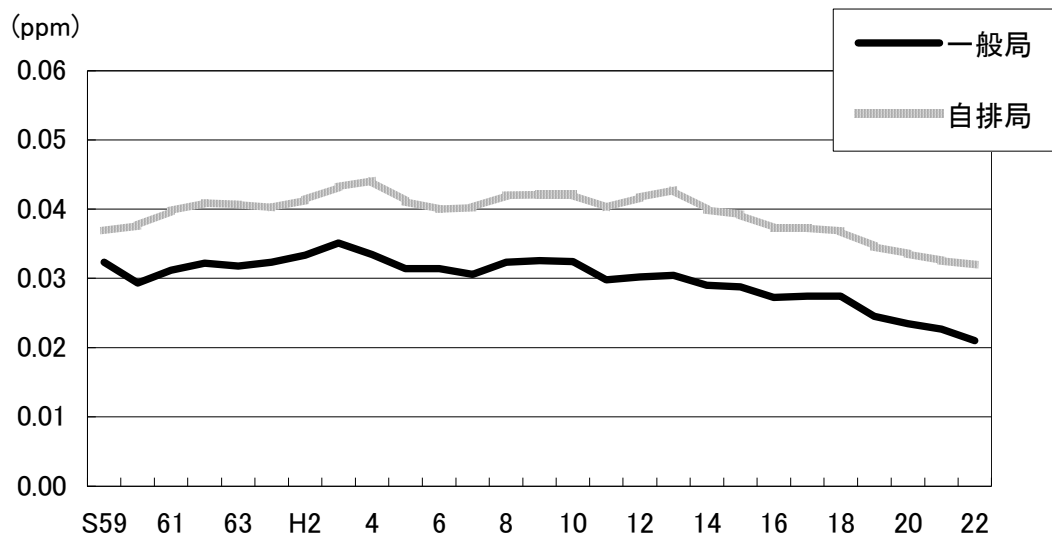
また 2%除外値をみると、図 29 に示すとおり、一般局（田島局）では 0.6ppm で、0.1ppm 減少した。自排局では 0.9ppm で、0.1ppm 減少した。



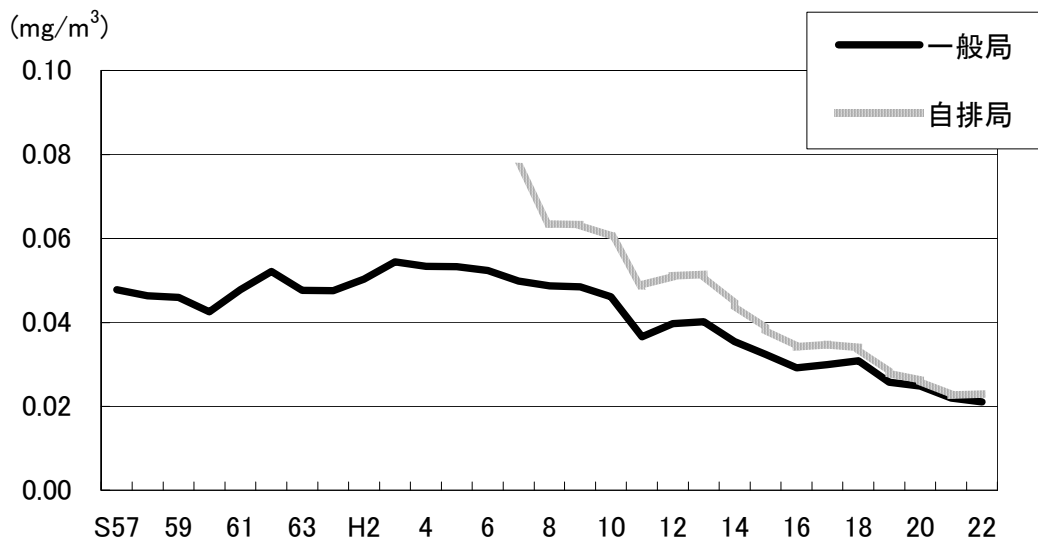
<図 27>



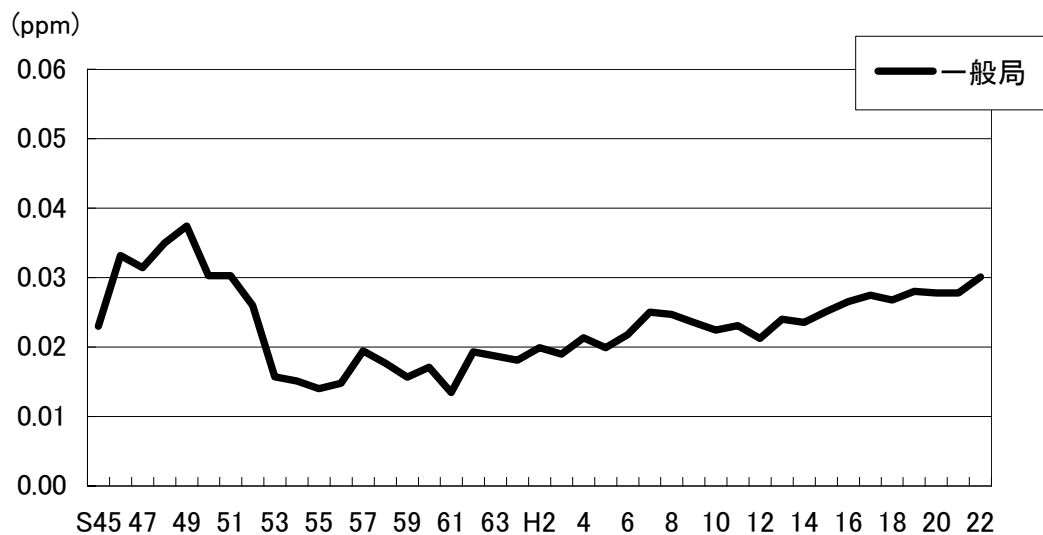
<図 28>



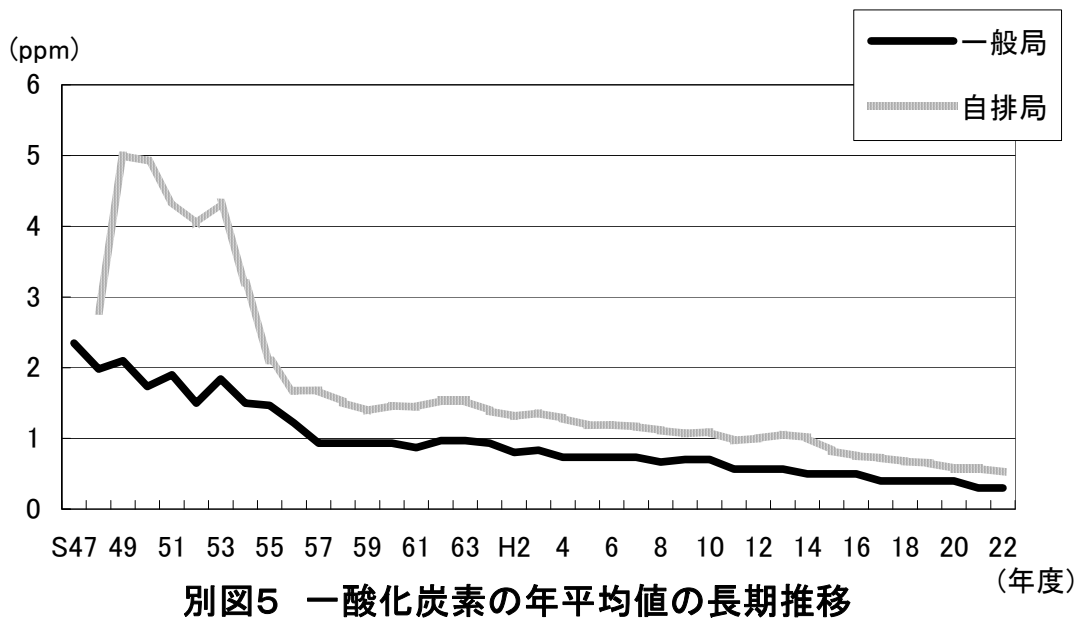
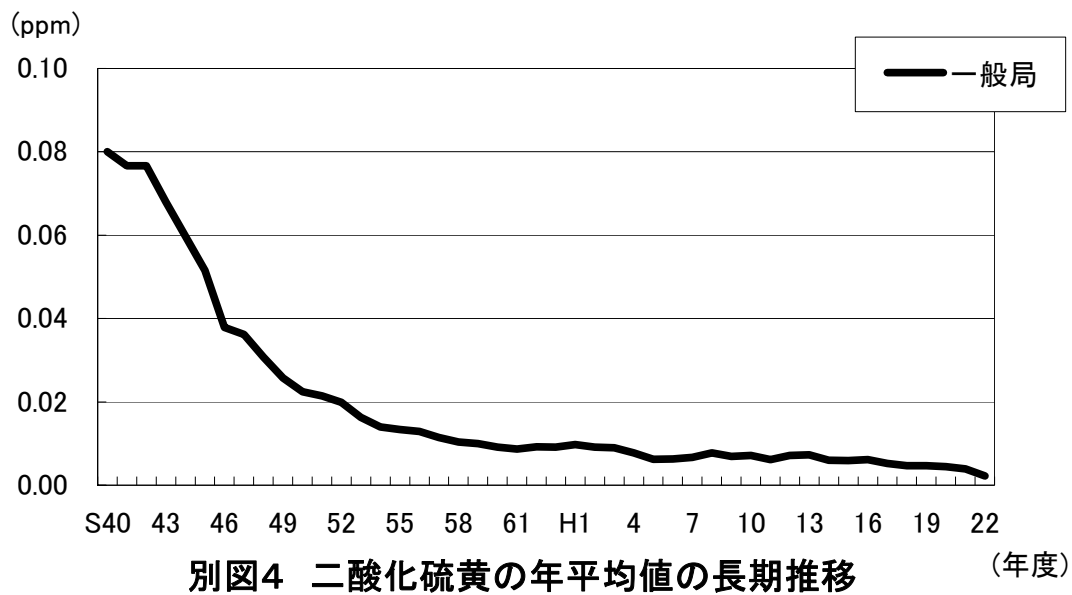
別図1 二酸化窒素の年平均値の長期推移 (年度)



別図2 浮遊粒子状物質の年平均値の長期推移 (年度)



別図3 光化学オキシダントの昼間の年平均値の長期推移 (年度)



1-8 参考資料

測定データ経年推移

別表1 二酸化窒素年平均値の経年推移(一般環境大気測定局)

測定局	単位:ppm										
	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
大 師	0.034	0.033	0.032	0.031	0.032	0.031	0.029	0.026	0.025	0.025	
田 島	0.034	0.031	0.031	0.030	0.031	0.031	0.028	0.028	0.027	0.026	
川 崎	0.035	0.033	0.032	0.031	0.030	0.031	0.028	0.027	0.026	0.024	
幸(保健福祉センター)	0.032	0.031	0.031	0.029	---	---	---	---	---	---	
幸	---	---	---	---	0.027	0.028	0.026	0.024	0.023	0.022	
中 原	0.030	0.029	0.029	0.027	0.028	0.028	0.024	0.024	0.023	0.021	
高 津	0.031	0.030	0.030	0.027	0.028	0.028	0.024	0.023	0.023	0.021	
宮 前(鷺沼)	0.030	0.028	0.027	---	---	---	---	---	---	---	
宮 前	---	---	---	0.026	0.027	0.026	0.023	0.022	0.021	0.020	
多 摩	0.026	0.025	0.025	0.023	0.023	0.024	0.020	0.019	0.019	0.018	
麻 生	0.022	0.021	0.022	0.021	0.021	0.020	0.019	0.018	0.017	0.015	
一般局平均	0.030	0.029	0.029	0.027	0.027	0.027	0.025	0.023	0.023	0.021	

別表2 二酸化窒素1日平均値の年間98%値推移(一般環境大気測定局)

測定局	単位:ppm										
	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
大 師	0.060	0.060	0.057	0.059	0.057	0.057	0.052	0.046	0.047	0.045	
田 島	0.060	0.061	0.058	0.058	0.057	0.058	0.053	0.048	0.053	0.048	
川 崎	0.061	0.062	0.058	0.058	0.052	0.055	0.051	0.046	0.047	0.044	
幸(保健福祉センター)	0.058	0.058	0.056	0.056	---	---	---	---	---	---	
幸	---	---	---	---	0.051	0.054	0.049	0.043	0.049	0.046	
中 原	0.057	0.056	0.051	0.052	0.054	0.055	0.050	0.044	0.045	0.043	
高 津	0.055	0.053	0.052	0.051	0.051	0.050	0.047	0.042	0.043	0.042	
宮 前(鷺沼)	0.053	0.050	0.048	---	---	---	---	---	---	---	
宮 前	---	---	---	0.048	0.049	0.048	0.046	0.038	0.041	0.039	
多 摩	0.050	0.047	0.047	0.045	0.043	0.045	0.041	0.034	0.037	0.037	
麻 生	0.040	0.039	0.040	0.041	0.038	0.038	0.038	0.034	0.034	0.032	
一般局平均	0.055	0.054	0.052	0.052	0.050	0.051	0.047	0.042	0.044	0.042	

別表3 二酸化窒素年平均値の経年推移(自動車排出ガス測定局)

測定局	単位:ppm										
	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
池 上	0.048	0.044	0.044	0.043	0.044	0.045	0.044	0.043	0.042	0.043	
新川通	0.045	0.041	---	---	---	---	---	---	---	---	
日進町	---	---	0.034	0.033	0.032	0.031	0.030	0.030	0.029	0.029	
市役所前	0.044	0.042	0.043	0.035	0.034	0.038	0.035	0.034	0.032	0.031	
遠藤町	0.050	0.047	0.048	0.045	0.046	0.046	0.043	0.042	0.039	0.039	
中原平和公園	0.036	0.033	0.033	0.031	0.032	0.031	0.028	0.026	0.024	0.024	
二 子	0.049	0.047	0.046	0.044	0.044	0.045	0.042	0.042	0.043	0.043	
宮前平駅前	0.042	0.039	0.038	0.037	0.036	0.035	0.032	0.030	0.030	0.028	
本村橋	0.038	0.035	0.036	0.033	0.033	0.032	0.030	0.030	0.029	0.027	
柿 生	0.033	0.031	0.031	0.032	0.031	0.030	0.028	0.025	0.025	0.024	
自排局平均	0.043	0.040	0.039	0.037	0.037	0.037	0.035	0.034	0.033	0.032	

別表4 二酸化窒素1日平均値の年間98%値推移(自動車排出ガス測定局)

測定局	単位:ppm										
	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
池 上	0.076	0.070	0.067	0.069	0.068	0.070	0.069	0.064	0.068	0.068	
新川通	0.066	0.064	---	---	---	---	---	---	---	---	
日進町	---	---	0.054	0.057	0.056	0.053	0.050	0.049	0.050	0.050	
市役所前	0.068	0.071	0.067	0.058	0.056	0.061	0.057	0.054	0.050	0.053	
遠藤町	0.075	0.075	0.071	0.071	0.073	0.070	0.071	0.063	0.062	0.062	
中原平和公園	0.063	0.059	0.057	0.056	0.057	0.053	0.050	0.045	0.046	0.047	
二 子	0.073	0.071	0.067	0.067	0.065	0.065	0.060	0.062	0.064	0.064	
宮前平駅前	0.063	0.06	0.057	0.057	0.056	0.055	0.053	0.048	0.050	0.047	
本村橋	0.060	0.055	0.054	0.052	0.048	0.049	0.049	0.044	0.045	0.044	
柿 生	0.051	0.047	0.047	0.048	0.047	0.045	0.043	0.038	0.040	0.039	
自排局平均	0.066	0.064	0.060	0.059	0.058	0.058	0.056	0.052	0.053	0.053	

別表5 浮遊粒子状物質年平均値の経年推移(一般環境大気測定局)

単位:mg/m³

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
大師	0.044	0.038	0.033	0.030	0.032	0.033	0.028	0.027	0.024	0.023
田島	0.040	0.034	0.032	0.031	0.031	0.032	0.026	0.025	0.017	0.020
川崎	0.042	0.037	0.033	0.031	0.033	0.032	0.026	0.026	0.023	0.021
幸(保健福祉センター)	0.039	0.036	0.032	0.031	---	---	---	---	---	---
幸	---	---	---	---	0.031	0.035	0.028	0.028	0.024	0.024
中原	0.033	0.033	0.030	0.026	0.028	0.029	0.026	0.023	0.023	0.022
高津	0.040	0.035	0.033	0.028	0.030	0.030	0.026	0.025	0.023	0.023
宮前(鷺沼)	0.043	0.037	0.034	---	---	---	---	---	---	---
宮前	---	---	---	0.028	0.025	0.027	0.023	0.023	0.021	0.018
多摩	0.044	0.038	0.035	0.031	0.032	0.031	0.024	0.024	0.021	0.019
麻生	0.037	0.031	0.030	0.027	0.028	0.029	0.025	0.023	0.022	0.019
一般局平均	0.040	0.035	0.032	0.029	0.030	0.031	0.026	0.025	0.022	0.021

別表6 浮遊粒子状物質1日平均値の2%除外値の経年推移(一般環境大気測定局)

単位:mg/m³

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
大師	0.132	0.110	0.092	0.068	0.078	0.094	0.074	0.070	0.059	0.060
田島	0.103	0.094	0.081	0.071	0.074	0.089	0.067	0.062	0.040	0.048
川崎	0.104	0.092	0.092	0.078	0.081	0.080	0.065	0.065	0.056	0.054
幸(保健福祉センター)	0.090	0.094	0.078	0.071	---	---	---	---	---	---
幸	---	---	---	---	0.067	0.081	0.064	0.059	0.053	0.056
中原	0.085	0.096	0.076	0.060	0.060	0.066	0.060	0.051	0.050	0.053
高津	0.093	0.089	0.074	0.060	0.064	0.071	0.063	0.054	0.052	0.053
宮前(鷺沼)	0.102	0.103	0.095	---	---	---	---	---	---	---
宮前	---	---	---	0.065	0.063	0.078	0.059	0.057	0.049	0.049
多摩	0.115	0.102	0.090	0.072	0.078	0.081	0.061	0.056	0.052	0.049
麻生	0.085	0.084	0.068	0.058	0.060	0.066	0.060	0.053	0.048	0.051
一般局平均	0.101	0.096	0.083	0.067	0.069	0.078	0.064	0.059	0.051	0.053

別表7 浮遊粒子状物質1時間値最高濃度の経年推移(一般環境大気測定局)

単位:mg/m³

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
大師	0.335	0.233	0.281	0.181	0.157	0.207	0.164	0.155	0.205	0.199
田島	0.345	0.209	0.278	0.192	0.197	0.252	0.148	0.138	0.087	0.108
川崎	0.313	0.305	0.348	0.212	0.215	0.237	0.137	0.133	0.180	0.157
幸(保健福祉センター)	0.228	0.234	0.271	0.186	---	---	---	---	---	---
幸	---	---	---	---	0.151	0.305	0.208	0.131	0.110	0.127
中原	0.241	0.258	0.218	0.141	0.158	0.183	0.157	0.104	0.161	0.122
高津	0.270	0.242	0.224	0.147	0.126	0.192	0.174	0.104	0.159	0.126
宮前(鷺沼)	0.290	0.206	0.302	---	---	---	---	---	---	---
宮前	---	---	---	0.150	0.144	0.259	0.126	0.114	0.122	0.116
多摩	0.321	0.262	0.339	0.190	0.185	0.191	0.143	0.176	0.167	0.152
麻生	0.216	0.183	0.222	0.168	0.137	0.198	0.155	0.131	0.149	0.120

別表8 浮遊粒子状物質年平均値の経年推移(自動車排出ガス測定局)

単位:mg/m³

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
池上	0.063	0.050	0.040	0.039	0.039	0.042	0.031	0.030	0.028	0.031
新川通	0.051	0.045	---	---	---	---	---	---	---	---
日進町	---	---	0.035	0.030	0.032	0.031	0.026	0.025	0.023	0.022
市役所前	0.046	0.041	0.037	0.033	0.033	0.032	0.026	0.025	0.019	0.021
遠藤町	0.057	0.049	0.043	0.037	0.036	0.037	0.028	0.027	0.021	0.021
中原平和公園	0.041	0.041	0.036	0.032	0.033	0.031	0.027	0.025	0.023	0.023
二子	0.061	0.051	0.045	0.038	0.039	0.037	0.029	0.028	0.027	0.025
宮前平駅前	0.054	0.043	0.040	0.035	0.037	0.035	0.030	0.027	0.019	0.020
本村橋	0.045	0.038	0.033	0.031	0.032	0.030	0.026	0.024	0.021	0.022
柿生	0.045	0.041	0.037	0.033	0.032	0.032	0.027	0.025	0.023	0.021
自排局平均	0.051	0.044	0.038	0.034	0.035	0.034	0.028	0.026	0.023	0.023

別表9 浮遊粒子状物質1日平均値の2%除外値の経年推移(自動車排出ガス測定局)

単位:mg/m³

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
池上	0.169	0.115	0.094	0.082	0.087	0.105	0.069	0.066	0.063	0.093
新川通	0.124	0.107	---	---	---	---	---	---	---	---
日進町	---	---	0.090	0.067	0.081	0.083	0.069	0.065	0.054	0.060
市役所前	0.119	0.103	0.095	0.074	0.075	0.077	0.062	0.061	0.048	0.051
遠藤町	0.126	0.111	0.103	0.083	0.079	0.106	0.068	0.067	0.049	0.047
中原平和公園	0.095	0.112	0.091	0.077	0.080	0.081	0.063	0.057	0.052	0.057
二子	0.135	0.120	0.095	0.080	0.085	0.090	0.061	0.057	0.054	0.058
宮前平駅前	0.129	0.116	0.099	0.080	0.083	0.095	0.072	0.067	0.044	0.046
本村橋	0.102	0.095	0.078	0.068	0.076	0.064	0.060	0.054	0.046	0.054
柿生	0.102	0.107	0.083	0.072	0.078	0.082	0.072	0.062	0.053	0.057
自排局平均	0.122	0.110	0.092	0.076	0.080	0.087	0.066	0.062	0.051	0.058

別表10 浮遊粒子状物質1時間値最高濃度の経年推移(自動車排出ガス測定局)

単位:mg/m³

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
池上	0.458	0.288	0.271	0.192	0.182	0.332	0.170	0.197	0.146	0.227
新川通	0.328	0.292	---	---	---	---	---	---	---	---
日進町	---	---	0.275	0.182	0.200	0.313	0.162	0.156	0.199	0.169
市役所前	0.421	0.279	0.311	0.222	0.202	0.219	0.137	0.150	0.146	0.142
遠藤町	0.341	0.278	0.338	0.220	0.161	0.265	0.176	0.134	0.152	0.121
中原平和公園	0.243	0.269	0.331	0.202	0.182	0.199	0.153	0.220	0.196	0.169
二子	0.357	0.267	0.235	0.177	0.162	0.247	0.169	0.116	0.160	0.159
宮前平駅前	0.357	0.236	0.307	0.217	0.200	0.283	0.183	0.149	0.124	0.106
本村橋	0.297	0.183	0.206	0.186	0.157	0.159	0.210	0.111	0.139	0.132
柿生	0.249	0.292	0.271	0.246	0.190	0.317	0.211	0.208	0.131	0.159

別表 11 光化学オキシダント昼間の1時間値最高値の経年推移(一般環境大気測定局)

単位: ppm

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
大 師	0.173	0.153	0.138	0.183	0.136	0.158	0.179	0.133	0.142	0.164
田 島	0.154	0.110	0.110	0.189	0.161	0.186	0.209	0.128	0.155	0.157
川 崎	0.135	0.141	0.146	0.175	0.141	0.164	0.187	0.126	0.170	0.159
幸(保健福祉センター)	0.156	0.111	0.095	0.161	---	---	---	---	---	---
幸	---	---	---	---	0.154	0.148	0.166	0.121	0.168	0.171
中 原	0.161	0.128	0.099	0.148	0.141	0.194	0.154	0.140	0.151	0.167
高 津	0.224	0.205	0.170	0.174	0.154	0.200	0.170	0.156	0.153	0.174
宮 前(鷺沼)	0.169	0.199	0.168	---	---	---	---	---	---	---
宮 前	---	---	---	0.174	0.148	0.187	0.162	0.146	0.151	0.183
多 摩	0.148	0.157	0.121	0.146	0.177	0.167	0.143	0.118	0.158	0.170
麻 生	0.151	0.189	0.129	0.146	0.157	0.114	0.181	0.111	0.157	0.159

別表 12 光化学オキシダント昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数(一般環境大気測定局)

単位: 日

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
大 師	3	3	2	7	3	5	4	4	2	3
田 島	3	0	0	4	5	5	8	3	2	4
川 崎	1	2	3	8	3	7	7	1	2	4
幸(保健福祉センター)	4	0	0	2	---	---	---	---	---	---
幸	---	---	---	---	3	3	9	1	2	5
中 原	3	1	0	4	2	6	9	9	2	4
高 津	12	8	5	11	6	10	13	9	3	4
宮 前(鷺沼)	4	7	5	---	---	---	---	---	---	---
宮 前	---	---	---	12	6	11	10	8	3	5
多 摩	2	1	1	6	4	5	8	0	3	7
麻 生	3	3	2	2	5	0	7	0	3	7
注意報発令回数	11	9	5	11	5	11	13	8	3	7

別表 13 二酸化硫黄年平均値の経年推移

単位: ppm

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
大師	0.009	0.008	0.007	0.008	0.007	0.007	0.007	0.007	0.006	0.003
田島	0.009	0.007	0.007	0.007	0.007	0.007	0.006	0.006	0.003	0.003
川崎	0.009	0.008	0.008	0.008	0.008	0.007	0.007	0.007	0.006	0.003
幸(保健福祉センター)	0.008	0.006	0.006	0.006	---	---	---	---	---	---
幸	---	---	---	---	0.006	0.005	0.005	0.005	0.004	0.003
中原	0.007	0.005	0.006	0.005	0.005	0.004	0.004	0.004	0.004	0.002
高津	0.007	0.006	0.005	0.006	0.004	0.004	0.004	0.003	0.004	0.002
宮前(鷺沼)	0.006	0.005	0.005	---	---	---	---	---	---	---
宮前	---	---	---	0.005	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
多摩	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.004	0.004	0.004	0.003	0.001
麻生	0.006	0.004	0.004	0.005	0.003	0.003	0.004	0.003	0.004	0.002
一般局平均	0.007	0.006	0.006	0.006	0.005	0.005	0.005	0.004	0.004	0.002

別表 14 二酸化硫黄1日平均値の2%除外値の経年推移

単位: ppm

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
大師	0.021	0.015	0.014	0.017	0.014	0.017	0.013	0.014	0.014	0.008
田島	0.017	0.015	0.013	0.015	0.013	0.014	0.010	0.012	0.007	0.006
川崎	0.018	0.014	0.014	0.016	0.013	0.014	0.012	0.012	0.011	0.006
幸(保健福祉センター)	0.015	0.011	0.012	0.012	---	---	---	---	---	---
幸	---	---	---	---	0.011	0.009	0.010	0.009	0.008	0.006
中原	0.015	0.010	0.010	0.011	0.008	0.008	0.009	0.007	0.007	0.005
高津	0.015	0.011	0.010	0.011	0.007	0.007	0.008	0.006	0.007	0.005
宮前(鷺沼)	0.014	0.010	0.010	---	---	---	---	---	---	---
宮前	---	---	---	0.010	0.004	0.004	0.003	0.004	0.003	0.003
多摩	0.013	0.009	0.008	0.008	0.009	0.008	0.007	0.007	0.007	0.002
麻生	0.013	0.008	0.008	0.010	0.007	0.006	0.006	0.006	0.007	0.004
一般局平均	0.016	0.011	0.011	0.012	0.010	0.010	0.009	0.009	0.008	0.005

別表 15 二酸化硫黄1時間値最高濃度の経年推移

単位: ppm

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
大師	0.205	0.133	0.060	0.148	0.080	0.094	0.045	0.057	0.169	0.080
田島	0.146	0.106	0.061	0.134	0.066	0.092	0.045	0.106	0.084	0.057
川崎	0.146	0.125	0.055	0.128	0.056	0.081	0.035	0.042	0.046	0.029
幸(保健福祉センター)	0.165	0.136	0.061	0.110	---	---	---	---	---	---
幸	---	---	---	---	0.052	0.039	0.040	0.039	0.061	0.037
中原	0.153	0.078	0.100	0.099	0.061	0.060	0.043	0.041	0.072	0.021
高津	0.137	0.062	0.105	0.088	0.067	0.059	0.039	0.031	0.053	0.024
宮前(鷺沼)	0.122	0.073	0.093	---	---	---	---	---	---	---
宮前	---	---	---	0.081	0.053	0.042	0.034	0.032	0.044	0.015
多摩	0.122	0.056	0.080	0.061	0.095	0.044	0.044	0.030	0.022	0.011
麻生	0.113	0.073	0.091	0.087	0.110	0.039	0.045	0.034	0.030	0.037

別表 16 一酸化炭素年平均値の経年推移（一般環境大気測定局）

単位：ppm

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
田島	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3
川崎	0.6	---	---	---	---	---	---	---	---	---
高津	0.5	---	---	---	---	---	---	---	---	---
一般局平均	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3

別表 17 一酸化炭素1日平均値の2%除外値の経年推移（一般環境大気測定局）

単位：ppm

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
田島	1.4	1.2	1.1	1.0	1.0	0.9	1.0	0.7	0.7	0.6
川崎	1.2	---	---	---	---	---	---	---	---	---
高津	1.3	---	---	---	---	---	---	---	---	---
一般局平均	1.3	1.2	1.1	1.0	1.0	0.9	1.0	0.7	0.7	0.6

別表 18 一酸化炭素年平均値の経年推移（自動車排出ガス測定局）

単位：ppm

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
池上	0.9	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6
新川通	1.0	0.9	---	---	---	---	---	---	---	---
日進町	---	---	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4
市役所前	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5
遠藤町	1.1	1.1	1.0	0.9	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6
中原平和公園	0.7	---	---	---	---	---	---	---	---	---
二子	1.4	1.4	---	---	---	---	---	---	---	---
宮前平駅前	1.3	1.1	---	---	---	---	---	---	---	---
本村橋	1.0	0.8	---	---	---	---	---	---	---	---
柿生	1.2	---	---	---	---	---	---	---	---	---
自排局平均	1.1	1.0	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5

別表 19 一酸化炭素1日平均値の2%除外値の経年推移（自動車排出ガス測定局）

単位：ppm

測定局	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
池上	2.0	1.7	1.7	1.5	1.3	1.3	1.4	1	1.1	1.0
新川通	1.8	1.6	---	---	---	---	---	---	---	---
日進町	---	---	1.4	1.2	1.1	1.0	1.2	0.8	0.8	0.7
市役所前	1.6	1.5	1.4	1.3	1.2	1.2	1.1	1	1	0.8
遠藤町	2.1	2.1	1.9	1.7	1.7	1.3	1.8	1.4	1.2	1.1
中原平和公園	1.8	---	---	---	---	---	---	---	---	---
二子	2.4	2.3	---	---	---	---	---	---	---	---
宮前平駅前	2.7	2.2	---	---	---	---	---	---	---	---
本村橋	1.7	1.7	---	---	---	---	---	---	---	---
柿生	2.1	---	---	---	---	---	---	---	---	---
自排局平均	2.0	1.9	1.6	1.4	1.3	1.2	1.4	1.1	1.0	0.9

「環境基本法に基づく環境基準」

◇二酸化硫黄

1時間値の1日平均値が0.04 ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1 ppm以下であること。

◇二酸化窒素

1時間値の1日平均値が0.04 ppmから0.06 ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。

◇一酸化炭素

1時間値の1日平均値が10 ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。

◇光化学オキシダント

1時間値が0.06 ppm以下であること。

◇浮遊粒子状物質

1時間値の1日平均値が0.10 mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20 mg/m³以下であること。

◇微小粒子状物質

年平均値が15 μg/m³以下であり、かつ、1日平均値が35 μg/m³以下であること。

「環境基準評価方法」

環境省通知では、二酸化硫黄・一酸化炭素・浮遊粒子状物質については、短期的評価と長期的評価の二つの方法が、二酸化窒素については長期的評価が、光化学オキシダントについては短期的評価が定められている。

◇二酸化硫黄

<長期的評価> 年間にわたる日平均値について、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した日平均値(2%除外値)が0.04ppmを超えず、かつ、年間を通じて日平均値が0.04ppmを超える日が2日以上連続しないこと。

<短期的評価> 日平均値がすべての有効測定日数で0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。

◇二酸化窒素

年間にわたる日平均値について、測定値の低い方から98%に相当するもの(98%値)が0.06ppm以下であること。

◇一酸化炭素

<長期的評価> 年間にわたる日平均値について、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した日平均値(2%除外値)が10ppmを超えず、かつ、年間を通じて日平均値が10ppmを超える日が2日以上連続しないこと。

<短期的評価> 日平均値がすべての有効測定日数で10ppm以下であり、かつ、8時間平均値が20ppm以下であること。

◇光化学オキシダント

1時間値が0.06ppm以下であること。

◇浮遊粒子状物質

<長期的評価> 年間にわたる日平均値について、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した日平均値(2%除外値)が0.10mg/m³を超えず、かつ、年間を通じて日平均値が0.10mg/m³を超える日が2日以上連続しないこと。

<短期的評価> 日平均値がすべての有効測定日数で0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること。

◇微小粒子状物質

年平均値が15 μg/m³以下であり、かつ、年間にわたる日平均値について、測定値の低いほうから98%に相当するもの(98%値)が35 μg/m³以下であること。

「川崎市環境基本条例に基づく環境目標値」

◇二酸化硫黄	: 環境基準に同じ
◇二酸化窒素	: 1時間値の1日平均値が0.02 ppm 以下であること。
◇浮遊粒子状物質	: 1時間値の1日平均値が0.075mg/m ³ 以下であり、かつ、年平均値0.0125mg/m ³ 以下であること。

用語解説

二酸化窒素 (NO₂)

ボイラーや自動車等の燃焼過程で発生し、そのほとんどが一酸化窒素として排出される。排出された一酸化窒素は、大気中で酸化されて二酸化窒素となる。一酸化窒素と二酸化窒素を総称して窒素酸化物といい、光化学オキシダントや酸性雨、浮遊粒子状物質を生成する原因物質でもある。

浮遊粒子状物質 (SPM)

大気中に浮遊している粒子状物質で粒径10μm以下のものをいう。発生源は工場のばい煙、自動車排ガスなど人の活動に伴うもののほか、自然界（土壌の巻き上げ、海塩粒子、火山など）のものがある。また、排出されたとき既に粒子としての性状をもつ「一次粒子」と硫黄酸化物や窒素酸化物などのガス状物質が大気中で光化学反応等により粒子化する「二次粒子」に分類される。

光化学オキシダント (Ox)

工場、自動車等から大気中に排出された窒素酸化物、炭化水素等の一次汚染物質が太陽光の紫外線によって光化学反応を起こして生成されるオゾン、パーオキシアセチルナイトレート等の「酸化性物質」を総称して光化学オキシダントという。

二酸化硫黄 (SO₂)

石油などの燃料に含まれている硫黄分が燃焼することにより発生する。自然由来の発生源として火山の噴煙等がある。

一酸化炭素 (CO)

石油や石炭などが不完全燃焼したときに発生し、ヘモグロビンとの親和力が強く、肺に吸入されると血中のヘモグロビンと結合し、血液の酸素輸送力を減少させる。

微小粒子状物質 (PM_{2.5})

大気中に浮遊する粒子状物質であって、粒径が2.5μmの粒子を50%の割合で分離できる分粒装置を用いて、より粒径の大きい粒子を除去した後に採取される粒子